

新人教育スケジュール

e-ラーニング

e-ラーニング

e-ラーニング

ローテーション研修 (新人研修プログラム)

4月 新人研修 (教育プログラム) 入職時オリエンテーション 医療安全 感染対策 接遇の基本 看護記録 看護必要度 総合研修	5月 新人研修 (教育プログラム) 新人のためのフィジカルアセスメント 食事援助技術(吸入・吸引、排泄への援助) 総合研修 診療報酬について	6月 新人研修 (教育プログラム) 診療補助に関する技術(採血、注射、点滴) 新人のための薬の知識 総合研修 個人情報保護 医療ガス 医療機器	7月 新人研修 (教育プログラム) 輸液ポンプ、シリンジポンプの取扱い 3カ月フォローアップ 総合研修 医薬品管理	9月 新人研修 (教育プログラム) 人口呼吸器装着時の看護 (人工呼吸器バイパップネーザルハイフロー) ローテーション研修のオリエンテーション 総合研修 NST 勉強会 防災対策
--	---	--	--	--

e-ラーニング

e-ラーニング

e-ラーニング

ローテーション研修 (新人研修プログラム) 10月 新人研修 (教育プログラム) 臨床検査の基礎知識 6カ月のフォローアップ 総合研修 第2回医療安全対策研修会 第2回感染対策	11月 新人研修 (教育プログラム) ローテーション研修 総合研修 緩和ケア	12月 新人研修 (教育プログラム) 多種課題 総合研修 第2回医療機器	1月 新人研修 (教育プログラム) KYT トレーニング (危機予知トレーニング) 輸血の基礎知識と実際 総合研修	ローテーション研修 (新人研修プログラム) 2月 新人研修 (教育プログラム) 口腔ケア 倫理研修会 総合研修	3月 新人研修 (教育プログラム) 12カ月のフォローアップ 総合研修
---	---	---	---	---	---

現任教育

2~3年目

- e-ラーニング
- 看護職としての社会的基礎力
- リーダーシップとは

ラダーIII

- e-ラーニング
- リフレクション
- 多種職との協働

補助者

- e-ラーニング
- 食事・排泄の介助など
- 補助者業務の理解

院内全体

- e-ラーニング
- 緩和ケア 認定看護師による研修
- 認知症看護 外部研修

卒後1年目ナースの / とある1日



病棟到着・情報収集

08:30 業務スタート

午前中は、主に清潔ケアと検温にまわります。

12:00 お昼休憩

先輩や同期たちと楽しくランチ！

13:00 カンファレンスに参加したり看護記録をします。

17:00 業務終了



18:00 帰宅

振り返りや、明日の予習等、少し勉強したら、趣味の時間にあてます。

23:00 就寝

(明日に備えて早めに寝ましょう)

ワークライフバランス

育児時間利用看護師

家族に協力してもらえ環境にあっても仕事と育児の両立はやはり大変です。 仕事もしたい！子供もないがしるに出来ない！時短勤務は精神的・身体的にも助かっています。 副看護師長なので通常勤務の時もありますが、上司やスタッフも快く協力してくれているので有難いです。 副看護師長でも時短勤務している、そんな存在がいることで「いつも早く遅くて面倒くさいことばかりで大変そうだから嫌だ！」と毛嫌いされている管理への偏見が少しでも変われば良いと思います。

系列病院への転勤システムを利用した看護師

子育てをしながら遠くに通勤し、仕事と両立することに苦労し退職を考えた時期もありました。子育てしながら働ける環境を新しく探すことは難しく、悩んでいたところ自宅から通いやすい距離の系列病院への転勤を勧めて頂きました。 今は自宅から通いやすい距離で、育児時間を利用しながら働いています。 看護師経験年数も少なく時短勤務なので不安もありましたが、今までの経験を活かしつつも勉強したり、指導をしていただきながら楽しく働いています。

キャリアアップ

認定看護師 緩和ケア認定看護師

当院はがんで亡くなる患者さんが多く、治療(手術・化学療法)から看取りの現場まで幅広く看護を提供しています。そのような患者さんに対して、どのように看護を実践したら良いのか私には分かりませんでした。緩和ケア認定看護師の資格を取ろうと考えたのはそのためです。私は現在病棟スタッフとして働いています。より質の高い看護を提供できるよう患者さん・ご家族の方へ看護実践を通して各スタッフへ指導や相談を行い奮闘しています。

特定行為終了看護師

透析業務に関わるようになり 3 年目となります。 透析経験が無いなか日々知識・技術不足を感じ自分の行動が治療に影響することもあり、患者さんの前では笑顔を心がけながら心の中は不安でいっぱいでした。そんなとき『特定行為研修』を勧められ専門的な学びを深めることで透析看護を提供できるようになりたいと思い受講を希望しました。 現在、学ぶべきことが多く悪戦苦闘していますが、知識が増え経験を重ねることで、少しずつ自信が付き、安全に治療を終え帰宅される患者さんを見送ることに喜びとやりがいを感じています。